

あなたの声をお聞かせください

西東京市の児童福祉に関する調査へのご協力をお願い

ひごろ にしとうきょうし けんこうふくしぎょうせい すいしん りかい きょうりよく あつ おんれいもう あ
日頃から西東京市の健康福祉行政の推進に、ご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

しょうがい かた す な ちいき なか あんしん せいかつ めざ
このたび、障害のある方が住み慣れた地域の中で安心して生活ができるまちづくりを目指し
て、『第8期西東京市障害福祉計画・第4期西東京市障害児福祉計画』の策定を進めて
おります。

けいかく さくてい しえん ひつよう かたがた とくべつ はいりょ ひつよう かたがた にちじょうせいかつ
計画の策定にあたっては、支援を必要とされる方々や特別な配慮が必要な方々の日常生活の
じょうきょう りようじょうきょう はあく いけん ようぼう うかが さくてい
状況やサービスの利用状況をきちんと把握し、ご意見・ご要望などをお伺いしながら策定を
すすめていくことが重要であると考え、このたびアンケート調査を実施することといたしました。

しょうがい うむ とくべつしえんきょういく う こ ほごしゃ かたがた
この調査は、障害の有無にかかわらず、特別支援教育を受けているお子さんの保護者の方々
を対象としております。お子さんのご状況により該当する設問は異なりますので、該当する設問に
ついてお答えください。なお、調査は無記名であり、回答いただいた結果は統計的な処理を行
います。回答いただいた方のプライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解
いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年●月

西東京市長

池澤 隆史

記入にあたってのお願い

- 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
また、設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、網掛けの
指示にしたがってお答えください。
- 質問の中には、お子さんの意思を確認するものが含まれています。可能な限り、お子さ
んの意思を確認して回答に反映いただきますよう、ご協力をお願いします。
- 答えたくない設問については、無理に回答いただく必要はありません。
- 令和7年●月●日現在でお答えください。
- 記入された調査票は、令和7年●月●日（●）までに同封の返信用封筒に入
れ、ポストに投函してください（切手は不要です）。

【このアンケート調査についての問い合わせ先】

西東京市役所 健康福祉部 障害福祉課 障害者支援係（田無庁舎）

担当：●●・●●・●●・●●

電話：042-464-1311（代表） 内線12358

042-420-2804（直通）

FAX：042-466-9666

問1 この調査票を記入されるのはどなたですか。

【○は1つだけ】

1. 家族（本人の立場に立って記入）
2. 入所施設や病院などの職員（本人の立場に立って記入）
3. その他の方（本人の立場に立って記入）

お子さんのことについて

以降、「お子さん」とは調査票を配布された方のことです。

問2 お子さんの学年をお答えください。（令和7年●月1日現在）

【○は1つだけ】

- | | | |
|--------------------|----------|----------|
| 1. 小学校低学年（1年生～3年生） | 3. 中学1年生 | 5. 中学3年生 |
| 2. 小学校高学年（4年生～6年生） | 4. 中学2年生 | |

問3 お子さんは、現在どこで暮らしていますか。

【○は1つだけ】

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 持ち家（分譲マンションを含む） | 3. 障害児入所施設 |
| 2. 賃貸住宅（アパート・マンション・借家） | 4. 病院（入院している） |
| | 5. その他（ ） |

問4 お子さんはどなたと一緒に暮らしていますか。お子さんから見た間柄をお答えください。

【○はいくつでも】

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1. お父さん | 4. おばあさん | 7. 入所施設の職員や仲間 |
| 2. お母さん | 5. 兄弟・姉妹 | 8. その他（ ） |
| 3. おじいさん | 6. 親戚 | |

問5 お子さんと一緒に暮らしている方について、その方にあてはまることをお答えください。

【○はいくつでも】

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 65歳以上の高齢者がいる | 4. 病気などの理由で不自由な方がいる |
| 2. 障害者手帳所持者がいる | 5. その他（ ） |
| 3. 妊婦や小学生以下の子どもがいる | 6. あてはまらない |

問6 お子さんの世帯の暮らしの状況について、最も近いものを直感的に選んでください。

【○は1つだけ】

ゆとりがある	まあまあ ゆとりがある	やや苦しい	不自由が多く、 生活が苦しい
1	2	3	4

問7 次のうち、お子さんにあてはまるものに○をつけてください。

【○はいくつでも】

1. 身体障害者手帳を持っている	5. 難病医療費等助成対象疾病を患っている
2. 愛の手帳（療育手帳）を持っている	6. 高次脳機能障害と診断されたことがある
3. 精神障害者保健福祉手帳を持っている	7. 発達障害と診断されたことがある
4. 自立支援医療費制度（精神通院医療）を受けている	8. 訪問看護などの医療的ケアを受けている
	9. 強度行動障害と言われたことがある
	10. どれにもあてはまらない

【問8は問7で「7. 発達障害と診断されたことがある」と回答した方にお聞きします。】

問8 診断内容をお答えください。

【○はいくつでも】

1. 自閉症	5. チック（トゥレット症候群）
2. アスペルガー症候群	6. 吃音症
3. 注意欠陥・多動性障害（ADHD）	7. その他の発達障害
4. 学習障害（LD）	8. わからない

【問9は問7で「8. 訪問看護などの医療的ケアを受けている」と回答した方にお聞きします。】

問9 医療的なケアに関して、困っていることや不安なことはありますか。

【○はいくつでも】

1. 一時的に預かってくれるサービスの不足
2. 医療的ケアに対応できる移動や送迎にかかわるサービスの不足
3. 医療的ケアに対応できる在宅系サービスの不足
4. 医療的ケアに対応できる日中活動系サービスの不足
5. 医療的ケアに対応できる専門医の不足
6. 経済的な負担が大きい
7. 保護者や介護者などの就労に制限がある
8. 災害時の対応（避難方法や避難先での生活など）
9. チューブの自己抜去などの本人の行動特性
10. その他（ ）

がっこうせいかつ
学校生活について

問10 お子さんが、特別支援教室、特別支援学級に通うようになった主なきっかけをお答えください。

【〇は1つだけ】

1. 学校の先生にすすめられた	3. 入学前にすすめられた (相談機関、保育所、幼稚園など)
2. 自分(保護者)から学校に相談した	4. その他 ()

問11 学校生活の中で、お子さんが困っていることはありますか。

【〇はいくつでも】

1. 特別支援教室、特別支援学級まで通うことが大変
2. 授業の内容がわからない、授業についていけない
3. 学校での支援体制が十分でない
4. 先生や学校職員の理解や配慮が足りない
5. まわりの児童・生徒の理解が得られない
6. まわりの児童・生徒とコミュニケーションがうまくできない
7. 友達ができない
8. 放課後や長期休暇(夏休みなど)の居場所がない
9. 学校に通うことに抵抗を持っている
10. その他 ()
11. 特に困っていることはない

問12 ご家族(お世話などをしている方)として、学校教育にどのようなことを望んでいますか。

【〇はいくつでも】

1. 子どものことに関する相談にのってほしい(勉強、学校生活、子どもの将来についてなど)
2. 子ども一人ひとりにあった教え方や指導をしてほしい
3. 学校で使う教科書や教材を、使いやすく・わかりやすくしてほしい
4. 学校の校内にある教室やトイレなどの標示を、わかりやすくしてほしい
5. その他 ()
6. 特にない

問13 お子さんは放課後や土日・祝日の休み、夏休みなどの長期休暇中の日中をどのように過ごしていますか。最も頻度の多い過ごし方をそれぞれお答えください。

【○はそれぞれに1つずつ】

	1 家族とい る	2 放課後等 デイサー ビスに行 く	3 習い事や 塾に行 く	4 友だちや 知り合 いとい る	5 学童ク ラブに 行く	6 ひとり でい る	7 特にな にもし てい ない	8 その他
【記入例】 ①平日の放課後	①	2	3	4	5	6	7	8
①平日の放課後	1	2	3	4	5	6	7	8
②土日・祝日	1	2	3	4	5	6	7	8
③夏休みなどの長期休み	1	2	3	4	5	6	7	8

問14 放課後の過ごし方について困っていることをお答えください。

【○はいくつでも】

1. 居場所が学校から離れている	5. 体調が悪くなったときに介助する人がいない
2. 居場所が自宅から離れている	6. 交通環境が悪い
3. 周囲の人との相性が良くない	7. その他（ ）
4. あまり楽しめていない	8. 特にな

問15 障害のあるお子さんの成長等を記録する「サポートファイル」を知っていますか。

【○は1つだけ】

1. 使用している	3. 知らない
2. 知っているが使用していない	

※サポートファイルは、お子さんの生い立ちから家庭生活での様子や成長、医療機関・相談機関・就学機関・学校・福祉サービス事業所等における支援内容等を記録し、お子さんの成長の気づきや関係機関等との情報共有を図ることを目的としたものです。

【問16 は問15 で「2. 知っているが使用していない」または「3. 知らない」のいずれかを回答された方にお聞きします。】

問16 サポートファイルを使用してみたいと思いますか。

【○は1つだけ】

1. 使用したい	3. わからない
2. 使用したいとは思わない	

相談支援や情報入手について

問17 親族や親戚以外にお子さんの悩みを相談している人や場所をお答えください。

【○はいくつでも】

1. 学校の先生	10. 児童相談所
2. スクールカウンセラー	11. 保健センター（保健師など）
3. 西東京市子ども相談室ほっとルーム	12. 民生委員・児童委員
4. 教育相談	13. 社会福祉協議会の職員
5. 児童発達支援センター・ひいらぎ	14. 家族会や障害者団体
6. 子ども家庭支援センター・のどか	15. 友人や知人
7. 市役所の福祉相談窓口	16. その他（ ）
8. 基幹相談支援センター・えぽっく	17. 相談できる場所は特にない
9. 病院・診療所	18. 誰かに相談することはまれである

問18 福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

【○はいくつでも】

1. 障害者のしおり（市が作成した冊子）	10. 病院・診療所
2. 市の広報紙	11. 図書館の障害のある方向けサービス
3. 市のホームページや SNS	12. 民生委員・児童委員
4. 都の広報紙やホームページ	13. 自治会や町内会の回覧板
5. その他の広報紙やインターネット、SNS	14. 市内にある掲示板
6. テレビ・ラジオ・新聞のニュース	15. 家族や親戚
7. 障害者団体	16. 友人や知人
8. 学校	17. その他（ ）
9. 障害福祉サービス事業所・施設	18. 特にない

問19 西東京市の障害者総合支援センター「フレンドリー」を知っていますか。

【○は1つだけ】

知っている 利用したことがある	知っているが 利用したことはない	知らない
1	2	3

問20 西東京市内にある次の障害福祉施設について知っていますか。

【○はそれぞれに1つずつ】

	知っている 利用したことがある	知っているが 利用したことはない	知らない
【記入例】			
① 基幹相談支援センター「えぽつく」	①	2	3
① 基幹相談支援センター「えぽつく」	1	2	3
② 障害者就労支援センター「一歩」	1	2	3
③ 地域活動支援センター「ハーモニー」	1	2	3
④ 保谷障害者福祉センター	1	2	3
⑤ 地域活動支援センター「ブルーム」	1	2	3

問21 お子さんは、次の障害福祉サービスを過去1年間に利用したことがありますか。利用したことがあるサービスに○をつけてください。

【○はいくつでも】

1. 児童発達支援 2. 放課後等デイサービス 3. ホームヘルプサービス 4. 短期入所（ショートステイ） 5. 移動支援（ヘルパーの派遣）	6. 日中一時支援 （介助者不在時の一時的な活動場所の確保） 7. その他（ ） 8. 利用したことがない
---	--

問22 障害福祉サービスについて、困っていることや改善してほしいことはありますか。

【○はいくつでも】

1. サービス提供や内容に関する情報が少ない 2. 福祉サービス事業者が少ない 3. サービス利用の手続きが大変 4. 事業者との日時などの調整が大変 5. 利用できる回数や日時の数が少ない 6. サービスの質について	7. 他の利用者との関係について 8. 利用者負担について 9. 利用したいサービスが地域にない 10. その他（ ） 11. 特に困っていることはない
--	--

問23 障害福祉サービスを利用するにあたっては、サービス等利用計画の作成が必要になります。あなたは、どのようにサービス等利用計画を作成していますか。

【○は1つだけ】

1. 現在、相談支援専門員に作成してもらっている
2. 以前、相談支援専門員に作成してもらったことがあるが、現在は自分で作成している
(セルフプラン)
3. 以前から、自分で作成している (セルフプラン)
4. 相談支援専門員に作成をしてもらいたいが、作成してもらえないため自分で作成している
(セルフプラン)
5. わからない

【問24は問23で「2・3・4」のいずれかを回答した方にお聞きします。】

問24 2または3を回答した方は、自分で作成している理由を教えてください。4を回答した方は、作成してもらえない理由を教えてください。

【改めて全ての方にお聞きします。】

問25 お子さんの日々の暮らしに、障害福祉サービスの利用は必要ですか。

【○は1つだけ】

必要である	今は必要ないが、 いずれ必要になる	必要ない
1	2	3

【問26は問25で「1. 必要である」と回答した方にお聞きします。】

問26 お子さんは、生活に必要な障害福祉サービスを十分に利用できていますか。

【○は1つだけ】

利用できている	まあまあ 利用できている	あまり 利用できていない	利用できていない
1	2	3	4

子どもの意見の尊重について

問27 平成30年10月より施行された「西東京市子ども条例」を知っていますか。

【○は1つだけ】

1. 知っている	3. 知らない
2. 聞いたことはあるが内容はよくわからない	

問28 あなたは、家で何かを決めるとき、障害のあるお子さんの意見を聞いていますか。

【○は1つだけ】

1. 聞いている	4. 聞いていない
2. 時々聞いている	5. 子どもが意思表示できない
3. あまり聞いていない	

西東京市について

問29 西東京市の障害児施策全般について、総合的に満足していますか。

【○は1つだけ】

満足している	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	わからない
1	2	3	4	5	6

問30 お子さん、またはご家族等（お世話等をしている方）は、お子さんの状態や言動で差別や人権侵害を受けていると感じることはありますか。

【○は1つだけ】

ほとんど 感じることはない	たまに感じる	いつも感じる	わからない
1	2	3	4

【問31は問30で「2. たまに感じる」「3. いつも感じる」と回答した方にお聞きします。】

問31 この1年間で差別や偏見を受けたり、嫌な思いを感じた場所などをお答えください。

【○はいくつでも】

1. 保育所や幼稚園、学校	5. スーパーやレストラン
2. 市役所などの公的機関	6. バスや電車などの交通機関
3. 病院などの医療機関	7. 習い事
4. 障害福祉サービス事業所・施設	8. その他（ ）

【問32～34 はお子さんの意思を確認して回答をお願いします。】

問32 自分の家以外に、西東京市内に居心地のいい場所がありますか。

1. ある

2. ない

【問33 は問32 で「1. ある」と回答した方にお聞きします。】

問33 その場所を具体的にお答えください。

【改めて全ての方にお聞きします。】

問34 西東京市は住みやすいまちだと思いますか。

【○は1つだけ】

1. とても住みやすい

4. 住みにくい

2. どちらかといえば住みやすい

5. わからない

3. どちらかといえば住みにくい

問35 「障害」に対する市民の理解を深めるためには、何が必要だと思いますか。

【○は3つまで】

1. 障害や障害者の福祉についての関心や理解を深めるための広報活動

2. 障害のある人との交流を通じた障害への理解の促進

3. 学校における福祉教育の充実

4. 障害に関する講演会や学習会の開催

5. 障害のある人への福祉的な就労や生産活動の機会の提供

6. 福祉施設の地域住民への開放や地域住民との交流機会の促進

7. 障害のある人の地域活動への参加機会の促進

8. 障害のある人に対してのボランティア活動やボランティア人材育成への支援

9. その他（ ）

10. わからない

問36 地震や台風などの災害が起こったときの不安なことをお答えください。

【〇はいくつでも】

1. 避難所の場所がわからない	5. 避難所で十分な医療的ケアが受けられない
2. 災害や避難の情報の入手方法がわからない	6. 障害の特性上、避難所にいることが困難
3. 避難時に介助してくれる人がいない	7. 避難所での他人とのコミュニケーション
4. 助けを呼ぶための手段がない	8. その他（ ）
	9. 特にない

問37 今後、障害者施策を進めていくにあたって、西東京市は特にどのようなことを充実させていけばよいか、各項目の優先度についてお答えください。

【〇はそれぞれに1つずつ】

	優先度 が高い	やや 優先度 が高い	どちらで もない	やや 優先度 が低い	優先度 が低い	わから ない
【記入例】						
① 障害福祉サービスなどの障害のある方への情報提供を充実させること	①	2	3	4	5	6
① 障害福祉サービスなどの障害のある方への情報提供を充実させること	1	2	3	4	5	6
② 障害のある方の生活に関する相談体制を充実させること	1	2	3	4	5	6
③ 市民の健康や安全に配慮し、事故や疾病による障害を予防すること	1	2	3	4	5	6
④ 障害を早期発見し、早い段階の療育やリハビリテーションなどによって重度化を防ぐこと	1	2	3	4	5	6
⑤ 一般市民が障害についての理解を深められるように交流を促進すること	1	2	3	4	5	6
⑥ 障害のあるお子さんに対する教育の機会や質を確保すること	1	2	3	4	5	6
⑦ 障害のある方が働くための機会を創出すること	1	2	3	4	5	6
⑧ 障害のある方が在宅で生活できるようにホームヘルパーなどのサービスを充実させること	1	2	3	4	5	6
⑨ 障害のある方が利用しやすい民間の施設やお店が増えること	1	2	3	4	5	6

	ゆうせんど 優先度 たか が高い	やや ゆうせんど 優先度 たか が高い	どちらで もない	やや ゆうせんど 優先度 ひく が低い	ゆうせんど 優先度 ひく が低い	わから ない
⑩ しょうがい 障害のある方が かつ す 住みやすい住居や じゅうきょ 施設を かくほ 確保・せいび 整備すること	1	2	3	4	5	6
⑪ しょうがい 障害のある方が ぶんか 文化・げいじゅつかつどう 芸術活動やスポーツなどに さんか 参加 かんきょう しやすい環境をせいび 整備すること	1	2	3	4	5	6
⑫ かぞく 家族などの かいじょしゃ 介助者の ふたん 負担を けいげん 軽減するための しえん 支援を じゅうじつ 充実させること	1	2	3	4	5	6
⑬ ちいき 地域の ボランティア かつどう 活動を じゅうじつ 充実させること	1	2	3	4	5	6

問38 さいご 最後にご意見・ご要望などありましたら、じゆう 自由に お書きください。

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ～